

MEDORRHINUM／サンカレン

Med.はノゾ Nosodes である。Sycotic マヤズムの核心を表すものである。Sycotic マヤズムの中心となるフィーリングは次のようなものである：“自分の弱さが隠れている間は私は OK である。自分の弱さは致命的なものではなく、それでジエンドではないとわかっているけれど、しかしそれが暴露されると、私は非難され多くのものを失い弱みを握られ地位が危うくなるだろう。だから、この弱さが表に出ないようにあらゆる事をしなければならない。そうすると、自分の弱さと反対の方向を大げさにやっていかなければならないようである”

Med.にみられる露わになることに対する恐れは、恐怖感や不安感の中に表れる。透視的になり、不幸を恐れ、なにかが起こるのではないかという予感が常にみられる。予感、内なる感じ、説明できない内部感覚が生じる。不愉快な出来事を予言する。自分自身の思考に取り込まれる傾向があり、上の空状態になる。ゆえに Med.には次のようなルブリクスがみられる：“Loses the thread of conversation：会話がとぎれる”。またこの知性の状態、つまり夢心地の状態で、自分が普段慣れ親しんでいるものが見知らぬ物事に思えてくる。時にはこの過剰なマインドの活動状態のために、思考があちらこちらへと素速く動き回り、そのために一分が一時間に思え時間が非常にゆっくりと過ぎているように感じられる。

自分が無能であるというフィーリングがあり、それがあたかも自分が罪を犯したかのような良心の不安状態とかまるで誰かが自分の後ろにいるのではないかという恐怖、絶え間ない内部の不安感や落ち着かない感じとなって表れてくる。内部の落ち着かない感じは、いつも落ち着かなく足を動かしたり爪を噛んだりといった身体症状として表れ、罪の感覚は常に手を洗うという行為となって表れる。

その一方で内面の弱さを隠すために全く反対の態度をとったりする。つまり、非常にエゴイスティックで批判的で無礼で利己的で無神経で度が過ぎた態度をとり、まるで自分を本当に煩わせ脅えさせ影響を与えるようなものは何もないかのように振る舞う。ぶっきらぼうに話し、本当の気持ちをほとんど言わない。内面では幽霊や暗闇を恐れ、時間が決められていると不安になり、非常に急かされてじれったい状態になる。また、なにかをやるときに非常に決まり切ったやり方でやる。

しばしば私が観察したところでは、Med.というのは父王が死の間際にいる若き王子の状態である。王子は弱々しく、眼前にある責任に応じるだけの準備がいまだ整っていない。自分の王位を不当に利用しようとする叔父や大臣に囲まれている。生き残るために、王子は非常に大胆でエゴイスティックで無礼で攻撃的な面を表に出さなければならない。内側の力の無さが表にでないようにしなければならない。何故 Med.が責任を引き受けたがらないのか、その物事を深く請け負おうとしない姿勢を理解するのにこれらの事が役立つだろう。もしなにかを引き受けてそれを果たせなかったら自分の弱さが表沙汰になってしまうと感じているのである。

ルブリクス

— Ailments from anticipation：予期からの病。

- Sensitive, reprimands, to: 非難に敏感。
- Fear, misfortune, of: 不運災難を恐れる。
- Anxiety, time is set, as if: 時間がセットされているかのように不安がる。
- Hurry: 急ぐ。
- Time, passes too slowly, appears longer: 時間がゆっくりとすぎているかのように思える。
- Washing always her hands: 常に手を洗う。
- Egotism, self-esteem: 利己的。うぬぼれ。
- Anxiety of conscience, as if guilty of a crime: なにか罪を犯したかのような良心の不安感。
- Delusion, that someone is behind him: 誰かが背後にいるという妄想。
- Fear, dark, of: 暗闇を恐れる。
- Fear, death, of: 死を恐れる。

Phatak's Matera Medica

記憶が弱くなっている・・・名前や単語、自分の用事を忘れる・・・会話がとぎれる。話していると泣いてしまう: 何度も何度も同じ事を話す・・・悲しげで陰気な外観、泣くことで好転。敏感、ナーバス、衝動的、ぶっきらぼう、無礼、mean 卑怯卑劣、残酷・・・物事を引き受けない。

身体症状

- Desires ice-cream, sweet and sour, sweet and salt, salt-sweet-sour combination: アイスcream、甘酸っぱいもの、甘くて塩辛いもの、しょっぱさと甘さと酸っぱさが組み合わさっているものを好む。
- Desires, potatoes: ジャガイモを好む。
- Sleep, position, abdomen, on, or knee-elbow position: 腹這い、または膝肘位で眠る。
- Greasy face: しかめ面。
- Yellowish staining sweat: 黄色い染みをつくる汗。
- Menses: stains difficult to wash off: 生理。洗い落としにくい染みがつく。
- Small, sore aphthae in the mouth, bunched together: 口腔にひとつに集まった小さいアフタが生じ、それが痛む。
- Soreness feet and soles, especially in the morning(on waking), soreness of soles: 足や足の裏の疼き。特に朝方(歩くとき)。足の裏のヒリヒリとした疼き。
- Perspiration, feet, winter, worse during: 冬場にひどくなる足の汗。
- Very sore mouth, ulcers on tongue and in buccal cavity, like blisters: 非常にヒリヒリと痛む口。口腔内や舌に潰瘍が生じ火膨れのように痛む。

Kent

- Face: greasy: しかめ面。
- Desires ice: 氷を欲する。
- Perspiration foot, in winter: 冬場に足に汗をかく。
- Restlessness, feet: 足が落ち着きなく動く。

Phatak

—Hair tousled: 乱れた髪。

—Clairvoyance: 予知。

—Ears, lobules: ulcers of the ring hole: 耳たぶ。リングホールの潰瘍。

—Forgets, sentence, cannot finish: 文章を忘れ、書き終える(言い終える)ことができない。

—Hair, all over the body: 身体中に毛がみられる。

—Ideas, many, but uncertain in execution: たくさんのアイディア。しかし実行がともなわない。

—Restlessness hands, clutching tightly ameliorates: 落ち着きなく動く手。しっかりと何かをつかむことで好転。

—Sea air ameliorates: 海の空気で好転。

—Soles painful: 痛む足の裏。